



議会だより でいすかす

89号

発行・登別市議会／編集・議会だより編集委員会／発行日・2017.11.1

登別市議会

で

検索

または



市議会ホームページで、議会の活動や各種情報をご覧いただけます



一般質問 議員10名が 市政を問う

平成29年第3回定例会

地獄谷付近の遊歩道の修繕状況と工事完了後のチェック体制について質問しました。また、保安林のため立入制限されている地獄谷展望台後方の傾斜面の整備について、市の考え方を質問しました。さらに、大湯沼川探勝歩道における木道と川床までの落差が大きい箇所の安全対策について質問しました。

俱多楽湖公園線歩道の紅葉谷付近の旧道については、紅葉シーズンの眺めは素晴らしい、登別市景観とみどりの条例の眺望ポイントに指定をすべきと提案しました。また、カルルスのサン・スポーツランドの現状と今後の方針についても、市の見解をただしました。具体的には、紅葉谷の歩道および歓迎鬼像付近を写真撮影スポットとして整備することを提案しました。また、サン・スポーツランドについては、札幌冬季五輪に使用された恵庭岳滑降コースの自然回帰事例を踏まえ、さら地に戻すことも検討材料とした議論を進めるべきと提言しました。



若木康夫
地獄谷付近の遊歩道の修繕状況と工事完了後のチェック体制について質問しました。また、保安林のため立入制限されている地獄谷展望台後方の傾斜面の整備について、市の考え方を質問しました。さらに、大湯沼川探勝歩道における木道と川床までの落差が大きい箇所の安全対策について質問しました。



登別温泉周辺の
環境整備について

若木康夫



井野正臣
文部科学省が行った平成28年度公立中学校教員勤務実態調査において、厚生労働省が過労死の認定ラインの目安とする残業月80時間以上で勤務する教職員が、中学校57%、小学校33%という過酷な勤務実態が明らかになりました。

このような状況下で本市における教職員の長時間労働解消に向けた取り組みを質問しました。

質 教職員の労務管理がどのように行われているか。

答 教職員の健康への配慮や業務の標準化、効率化などへの取り組みを進めることで、業務時間の把握が大切であることから、管理職が出退勤簿や業務進行の中で、教職員個々の動向を把握している。

質 登別市教育委員会として、学校・教職員の業務改善に取り組んでいる内容と、今後の取り組み方針は。

答 スクールカウンセラー・心の教室相談員の派遣、学校支援地域本部事業の活用、学校図書館司書の配置など教育環境の整備に努めており、今後も教職員の負担軽減に努めています。

そのほかの質問：良好な景観形成と交通環境整備について